

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）		
ナンバリングコード	E41204	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 総合レベル ゼミナール
単位数	4	配当学年 / 開講期	4 年 / 通年
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002705	クラス名	古川ゼミ
担当教員名	古川 順一		
履修上の注意、 履修条件	人間として一番大切にすべきことについて勉強したい人なら、だれでも歓迎です。 卒論の内容を、それぞれ、少しずつ報告して、まとめていってもらいます。		
教科書	ゼミでその都度指示する		
参考文献及び指定図書	村松他『はじめて学西洋思想』（ミネルヴァ書房） 鈴木信雄責任編集『日本の経済思想 2』日本経済評論社 『情況 マックス・ヴェーバー再考』2000年7号、『思想』880, 883号		
関連科目	西洋経済史、経済学史		

○基本情報		
授業の目的	人間として一番大切なことを、思想の歴史を通して学ぶ。 今まで西洋の歴史を通して学んできた人間として一番大切なことを土台として、それぞれの卒論の課題に取り組むことで、それをさらに深く知り、社会へ出でも実行する人となること。どの地域でどのような仕事をする際にも必要な、普遍的視点を身に付けてもらうことを目標としています。	
授業の概要	それぞれ決めた卒論のテーマを、順番に少しずつ報告していってもらいます。 テーマはそれぞれのものですが、その共通の土台となる、一番大切なことも、さらに掘り下げて学んでいきたいと思います。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習等形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	①人間として一番大切なものを学び続ける姿勢を身に着ける。②①を通じて、社会人としての真の責任感や、倫理観を身に着ける。		45点	10点
【知識・理解】	①人間として一番大切なものを大切にする社会、文化、思想について理解し、経済学の背景となる基礎知識、専門知識を習得する。		15点	
【技能・表現・コミュニケーション】	①人間として一番大切なもののために生きることができるようになり、正しいプレゼンテーション能力を身に着ける。		20点	
【思考・判断・創造】	①人間として一番大切なものについて深く考え、社会事象について正しい視点から考察できる。②①を通じて、現代社会の問題を発見し、解決することができる。		10点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
基本的に毎回レポートを提出してもらいます。レポートは採点結果を伝えます。 最後に卒論を作成提出し、発表してもらいます。卒論は、卒論発表会の際に講評します。 [Sレベル]単位を修得するために到達すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために到達すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために到達すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために到達すべき到達目標を一部分満たしている。

○その他
・レポートは次回のゼミの際に採点して返却します。

